

# ラップブロック工法 (道路用空積)

受注  
生産

NETIS掲載終了  
KT-020077-V

NNTD  
1173

※河川用タイプも別途ございます。詳細は営業担当にご相談ください。

ラップブロック工法《道路用》とは、鉄筋で連結した5個の疑似自然石(1セット)にアンカー部材を控え部として一体化し、空積みで積上げるアンカー式擁壁工法です。製品及び施工時のコンクリート使用量を極力少なくすることによりCO<sub>2</sub>削減効果が期待でき、裏込材には現場発生土の活用が可能です。

## ●特長

### 1. 経済的

アンカーの効果によりコンクリート体積を少なくできるため、従来の積み擁壁に比べて経済的です。

### 2. 簡単施工

ブロック重量が軽いため、大型重機等が進入できない現場でも搬入することができ、しかも施工が簡単のため工期短縮が図れます。

### 3. カーブ施工にも対応

5個の疑似自然石は鉄筋で連結されているため、R10m程度のカーブ施工が可能です。

### 4. 現場発生土を活用

裏込材には割栗石(φ50~150)の他、現場発生土や再生砕石等のコンクリート廃材も活用できます。

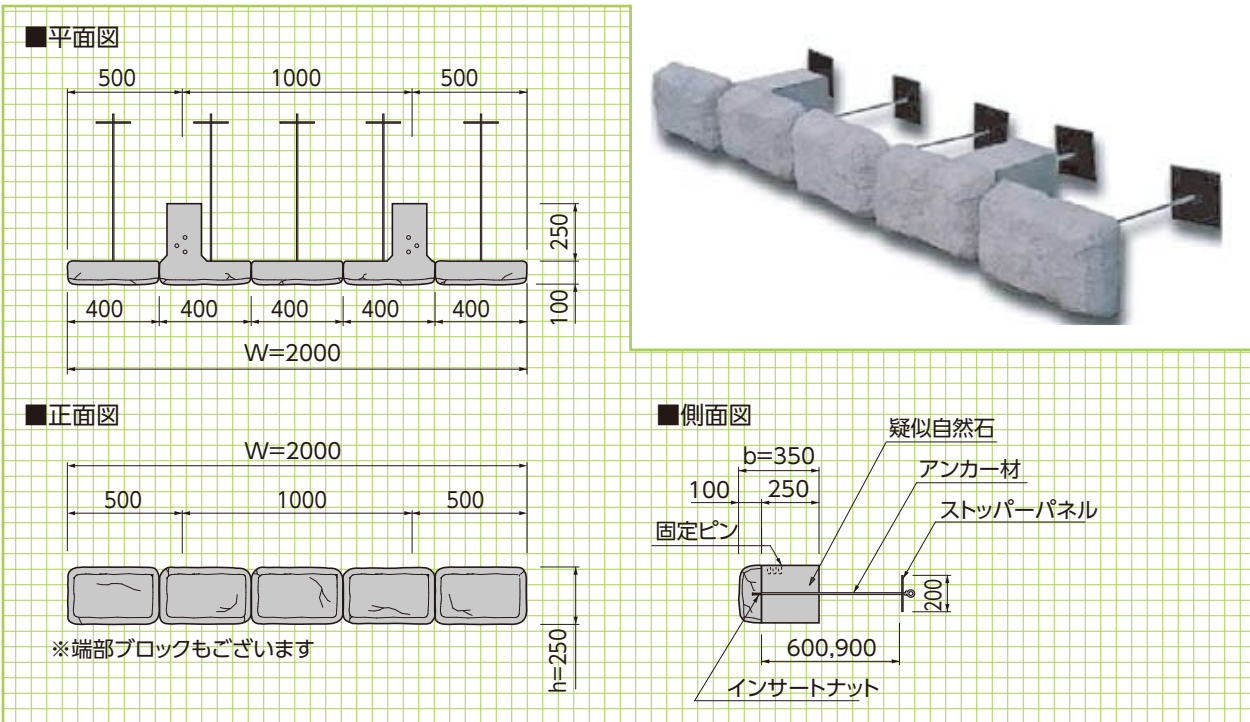
### 5. 緑化も可能

緑化する場合は、ツタ類やササ類が適します。



## 基本形状図

### 形状・寸法



## ■材質・仕様

名称	材質	仕様
コンクリートブロック	普通ポルトランドセメントまたは高炉セメント	設計基準強度 $f_{ck}=18N/mm^2$
アンカー材	亜鉛アルミ合金メッキ鉄線(500g/m <sup>2</sup> 、アルミニウム10%含有)	線径=6mm(転造ネジ部M6.8mm)、L=600または900mm座金付
ストッパーパネル	合成樹脂板	t=6mm、□200×200mm
固定ピン	亜鉛アルミ合金メッキ鉄線(500g/m <sup>2</sup> 、アルミニウム10%含有)	φ10mm、L=35mm
インサートナット	電気亜鉛メッキ2種	M6.8mm
アンカー充填剤	シリコン樹脂	1成分オキシム型
土砂安定シート	ポリエステル繊維	t=0.5mm

※直高が高くなる場合、土質条件や載荷条件により、アンカー長が規格よりも長くなる場合があります。